

レファレンスコーナー

県立図書館に寄せられたレファレンスの事例を紹介します。

Q. 盛岡の老舗「莫蔭九(ござく)」と近江商人である小野組は何か関連がありますか。

回答

莫蔭九は江戸時代後期の文化13年に、盛岡の紺屋町に初代森九兵衛が創業した日用雑貨を取り扱う店です。店の名前の由来は『盛岡の老舗』に“ござ”と畳を取り扱うことになり、店主が代々森九兵衛を名乗っていたことからお客さんから莫蔭九とよばれるようになった」とあります。現在も続く盛岡の老舗です。

一方で小野組は、滋賀県商人である近江商人です。江戸時代に盛岡に店を構え、活躍した一族の一つです。近江商人は盛岡経済において大きな影響を与えたとされており、盛岡には近江商人系統の老舗もあります。このことから莫蔭九も小野組の系統ではないかとの質問を受けましたが、莫蔭九の創業者である森九兵衛は地元(盛岡)の豪商であることから小野一族とは関係がないということがわかりました。

『小野組の研究 2』p.812 には「沢井屋九兵衛は紺屋町「莫蔭九」森氏、小野と関係なし」とあります。

キーワード： 莫蔭九 小野組 森九兵衛 近江商人

調査プロセス

- 1.『盛岡の老舗』『盛岡商人伝』等で、莫蔭九について調査。
- 2.森九兵衛について『角川日本姓氏歴史大辞典 3』で調査。
- 3.小野組や近江商人に関する資料を調査。

【参考文献】()内は当館請求記号

- 1 『盛岡の老舗』 盛岡タイムス社/編・発行 1995年 (K673/モ5/1イ)
- 2 『盛岡商人伝』 大正十三造/著・発行 1985年 (K673/タ2/1イ)
- 3 『もりおか物語 8』 盛岡の歴史を語る会/企画 熊谷印刷出版部/発行 1978年 (K291.1/モ8/1-8エ)
- 4 『角川日本姓氏歴史人物大辞典』 岩手県姓氏歴史人物大辞典編纂委員会/編著 角川書店/発行 1998年 (KR288.1/カト/3)
- 5 『小野組の研究 1』 宮本又次/著 大原新生社/発行 1970年 (K332/ミ1/11-1)
- 6 『小野組の研究 2』 宮本又次/著 大原新生社/発行 1970年 (K332/ミ1/11-2)
- 7 『近江商人東北の末裔たち』 近江商人末裔会/編・発行 (K672/オ2/1イ)

Q. 現在のチャグチャグ馬コの蒼前神社～八幡宮の行列コースは、昭和5年に秩父宮雍仁親王の盛岡御台臨と蒼前祭が同日となり、これをご覧いただくために八幡宮に集合させたことと聞きました。当時の新聞を見たい。

回答

昭和5年頃の蒼前祭は旧暦5月5日に行われていたことから、旧暦5月5日が新暦では何月何日なのかを『20世紀暦』で調査し、6月1日ということがわかりました。これを基に、実際に「岩手日報」昭和5年6月を見ましたが、チャグチャグ馬コが6月1日に行われていたことは判明しましたが、肝心の秩父宮殿下に関する記事は見つかりませんでした。

秩父宮殿下が盛岡に御台臨された日にちを特定するため『秩父宮雍仁親王』を調査すると、年表に「昭和5年8月24日 盛岡騎兵隊御勤務」と書かれていました。このことを受けて「岩手日報」昭和5年8月24日以降の記事を調査すると、9月9日(3面)、9月10日(2面)に関連記事があり、9日・10日の記事には、9月9日に秩父宮殿下の前で蒼前祭を再現したという内容が書かれていました。昭和5年の蒼前祭は従来通り6月1日に行われ、秩父宮殿下にご覧になっていただくため、特別に9月9日にも行われていたことがわかりました。

「チャグチャグ馬コ調査報告」によると、蒼前神社から盛岡八幡宮へのパレードは秩父宮殿下が御台臨された際、八幡宮の神前馬場で馬ぞろいをし、新馬町の馬検場でお目につけた。このことが契機となって、翌昭和6年6月20日から恒例行事となり、途中、中の橋際の中津川で休憩と禊のための洗足行事なども加わったとありました。

昭和26年には伝統行事の保存とともに観光振興にも役立つように「チャグチャグ馬コ保存会」が結成され、今日に至っているようです。

キーワード:チャグチャグ馬コ 蒼前祭 秩父宮雍仁 旧暦5月5日

調査プロセス

- 1.旧暦5月5日が今でいう何月何日かを特定するために、『20世紀暦』を調べる。
旧暦5月5日⇒1998年6月1日
- 2.日にちの見当がついたので、実際に「岩手日報」(マイクロ資料)昭和5年6月を調査。
⇒チャグチャグ馬コの記事はあるが、秩父宮殿下については触れられていない
- 3.チャグチャグ馬コ・滝沢村や盛岡の歴史等の資料を探すが、情報なし。
- 4.『秩父宮雍仁親王』という資料の年表に、「昭和5年8月24日 盛岡騎兵隊御勤務」とあったので、「岩手日報」昭和5年8月24日以降の記事を調査。⇒該当記事の特定に至る
- 5.『チャグチャグ馬コ』調査報告書の年表で昭和6年6月20日を調べる

【参考文献】()内は当館請求記号

- 1 『20世紀暦』日外アソシエーツ編集部/編・発行 1998年 (R449.81/ニジ)
- 2 『チャグチャグ馬コ』吉田芳哉/著 熊谷印刷出版部 1981年 (K385/ヨ2/1イ)
- 3 『農民生活変遷中心の滝沢村誌』福田武雄||編著 滝沢村 1974年 (K213.5/フ1/1イ)
- 4 『図説盛岡四百年 下巻〔1〕』吉田義昭||編著 郷土文化研究会 1991年 (K211/ヨ1/4-2ウ)
- 5 『図説盛岡四百年 下巻〔2〕』吉田義昭||編著 郷土文化研究会 1992年 (K211/ヨ1/4-2ウ)
- 6 『盛岡明治・大正・昭和「事始め百話」』吉田義昭||編 郷土文化研究会 1995年 (K211/ヨ1/5イ)
- 7 『秩父宮雍仁親王』芦沢紀之||編纂 秩父宮を偲ぶ会 1970年 (288.44/チ1/4)
- 8 『岩手日報』(マイクロフィルム)昭和5年6月・8月・9月
- 9 『チャグチャグ馬コ』調査報告書 盛岡市教育委員会 1981年 (K385/モ3/1)

